

製品名: CNTP2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84471**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.61mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW: 148 kDa ; Observed MW: 160 kDa

抗原情報

遺伝子名	CNTP2
別名	AUTS15; CDFE; CNTNAP2; CNTP2; NRXN4; PTHSL1;;CNTNAP2
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9UHC6
免疫原	ヒト CNTNAP2 由来の合成ペプチド

背景

ギャップジャンクションの形成に必要（おそらく）。CNTNAP1 と共に、髄鞘形成軸索の放射状および縦方向の組織化に必要。髄鞘

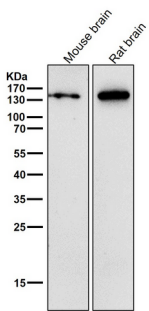
形成神経線維における神経インパルスの跳躍伝導に重要な機能的個別領域の形成に関与する。軸索-グリア接合部の傍パラノード領域を画定する。

研究分野

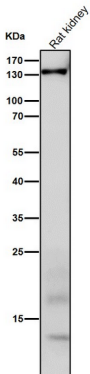
-

画像データ

すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。

